

科目	熱機関論 (Theory of Heat Engine)		
担当教員	吉本 隆光		
対象学年等	機械システム工学専攻・1年・後期・選択・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	A-4-2(100%)	JABEE基準1(1) (d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	熱エネルギーを動力に変換する熱機関に関して、熱力学の基礎事項を理解し、理論サイクルとの関係ならびに性能に関する物理・化学過程について理解を深める。理解を深めるため毎回演習をおこなう。工業英語によるコミュニケーション基礎能力をつけるため、配布プリントは英文とする。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A-4-2】熱エネルギーの変換技術を理解する。		熱エネルギーの変換技術を理解しているかを、小テスト・定期試験とレポートから評価する。
2	【A-4-2】熱工学の基本事項を理解して、その応用技術について考察できる思考力をつける。小テスト・定期試験とレポートから評価する。		熱工学の基本事項およびその応用技術を理解して、考察できる思考力をつけているか小テスト・定期試験とレポートから評価する。
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験85%、レポート5%、小テスト10%として評価する。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	「熱力学」：高城他（大阪大学出版会） プリント（英文）		
参考書	「THERMO-DYNAMICS」：J. F. Lee and F. W. Sears (Addison-Wesley)		
関連科目	工業熱力学・エネルギー変換工学・熱および物質移動学・流体工学		
履修上の注意事項	4・5年での工業熱力学及びエネルギー変換工学を基礎に、理論的に熱力学を理解する。		

